2021年度第2回 研究評価委員会審議結果

(研究実施項目：事前評価)

No.	テーマ	研究実施項目名	研究責任者	内部評価	外部評価
1	1 A	地震による係留施設損傷過程の可視化とそれに基づく簡易被害推定方法の開発	近藤明彦	3	3
2	1 A	地震学的・地盤工学的知見に基づく地震動の事後推定技術に関する検討	野津 厚	3	
3	1 C	波浪観測ネットワークを用いた沿岸波浪監視の信頼性向上に関する研究	濱野有貴	3	3
4	1 C	海洋-波浪結合モデルによる長期アンサンブル高潮計算に関する研究	岩本匠夢	3	
5	2 A	水中機械化施工の情報管理システムに関する研究	平林丈嗣	4	4
6	2 B	構造物近傍における点検装置の特定動作の自動化技術の検討	田中敏成	4	4
7	2 B	海中での環境データ長期測定のためのモニタリングシステムの構築	山路 徹	4	
8	4 A	脱炭素化に向けたCO2吸収能力を高める浅場造成手法の検討	渡辺謙太	4	4
9	4 A	港湾域の生物モニタリング手法及び評価基軸となる指数の開発	細川真也	3	
10	4 A	油等海洋流出物の回収及び対応技術の最終的解決に向けた研究開発	藤田 勇	4	
11	4 B	沿岸域ビックデータの活用による海面上昇に伴う海浜地形応答プロセスの検討	伴野雅之	4	3

注) 評価評点は内部・外部とも 5:非常に優れている～4:優れている～3:普通～2:やや劣る～1:劣る

(研究実施項目：中間評価)

重大な変更があるものなし。

注) 評価制度のP D C Aサイクルの効果的運用の観点から研究計画に重大な変更があるもののみを年度第2回委員会で審議し、その他の中間評価対象実施項目は次年度第1回委員会において研究テーマの中間評価に含めて行うことを試行している。

(特定萌芽的研究：事前評価)

No.	研究実施項目名	研究責任者	内部	外部
1	海中鋼構造物用点検装置における磁石車輪式移動機構の検討	喜寿 司	3	3
2	浚渫土中の有機炭素貯留メカニズムの解明に向けた微生物・鉱物学的検討	中村 董	4	3
3	統計分析による港湾構造物の劣化予測の高度化	田中 豊		
4	閉鎖性水域における水環境デジタルツインの実現に向けた生態系モデルの領域沿岸データ同化手法の開発	松崎義孝		
5	浅海部広域におけるプロセスベースモデルを用いた海草・海藻藻場におけるCO2吸収量推定手法の開発	茂木博匡		
6	国内コンテナターミナルへのデジタルツイン導入のあり方に係る研究	市川 信	※	

注) 評価評点は内部・外部とも 5:非常に優れている～4:優れている～3:普通～2:やや劣る～1:劣る

※) 不採択。研究計画を見直して次回再申請することとされた。